

《単位互換提供科目詳細（シラバス）》

* 科目 No. 2008

科目概要記入欄

1. 開設大学名	広島市立大学	科目開講 キャンパス	本学				
2. 科目名	正式科目名	地域再生論入門			クラス名		
	副題				配当年次	1、2年	
	旧科目名				受入学年		
	学問分野	番号	27	名称	社会科学系 その他		
	サテライトで開講される科目の科目群		A群	B群			
3. 担当教員名	國本善平（社会連携センター、特任教授）						
4. 単位数	2単位	5. 開講学期	後期				
6. 開講期間 曜日・時間	2020年10月5日（月）～2021年1月25日（月） 月曜日 16:20 ～ 17:50						
個別開講日	1回目 10/5	2回目 10/12	3回目 10/19	4回目 10/26	5回目 11/2		
	7回目 11/16	8回目 11/23	9回目 11/30	10回目 12/7	11回目 12/14		
	12回目 12/21	13回目 1/4	14回目 1/18	15回目 1/25	16回目 /		
	試験日 /						
7. 基礎知識の有無	1. 「基礎知識を必要とする科目」（ ） ② 「基礎知識を必要としない科目」						
8. 募集人数 （総授業定員）	若干名 （人）	9. 定員超過時の 選考方法	書類選考				
10. 科目内容・ 授業計画	<p>【概要】我国は人口減少や産業構造の変化、制度疲労などの課題を抱え、それらが地域社会の在り方にも大きな影響を与えている。本学を取り巻く地域（広島広域都市圏）は全体で240万人を超える人口を擁し、一体として大きな経済・生活圏を形成しているが、将来に向けてこの地域を維持・振興していくため、様々な努力や取り組みがなされている。組織や個人が主体となって、プロジェクトやイノベーション、リデザイン等により、地域の資源や魅力を再評価し、人々をつなぎ、循環し、活性化に結び付けることで地域を再生する試みが随所で行われている。それらの活動は新しい価値観や創意、ライフスタイルを伴うものでもある。本講義では、そうした地域再生活動の動向や意義を理解するために、実際に地域で活躍しているキーパーソンを講師に招いて、実践の理念や方法論、仕組み等を多面的に学ぶ。また、地域での活動の種類を知り、地域との向き合い方について各自が考察を行う。</p> <p>【講義内容】地域社会とは何か、人口・地域政策、広島広域都市圏の現状と構想、都心の魅力化、地域ソーシャルワーク、ローカル起業、移住、関係人口、ローカルな生活、デザインや映像・アートによる活性化、地域社会とメディア、地域資源の活用、地域商社・観光DMOの活動、循環型の社会システム、地域の再生について自ら考える</p> <p>（※授業の内容や順番は変更することがある。）</p>						
11. 試験・評価方法	毎回の受講票の記載内容と期末レポート等で評価する。						
12. 別途負担費用	なし						
13. その他特記事項	なし						
14. サテライト科目 の社会人受講について	科目等履修生（単位付与）として受け入れ			可	否		
	聴講生（単位認定不要）として受け入れ			可	否		